

さいたま市立宮原小学校



原点学校だより

平成29年1月6日 第9号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
TEL048-664-5153 FAX048-664-8989

笑う門には福来たる

校長 新堀 栄

明けましておめでとうございます。

平成29年の年明けは暖かく、とても穏やかでした。そんな暖かな陽気に背中を押されるように、いよいよ本日、1年の締めくくりである3学期がスタートします。

1月は「睦月(むつき)」とも言い、「親類知人が互いに往来し、仲睦まじく」という語源があるそうです。穏やかな正月に家族・親類が皆で集まり、互いの健康を祝い、今年目標などを立てたご家庭も多いことと思います。

おかげさまで、この冬休みにおいても子ども達は大きな事故やけがもなく過ごすことができました。保護者の皆様や地域の皆様に改めて感謝申し上げます。

さて、新春は、「福袋」や「福笑い」「福達磨」など、「福」の字を冠する言葉が目につく季節でもあります。先人(幸田露伴)の言葉より「幸福三説(惜福、分福、植福)」という、自分を高めるためのメッセージを思い起こします。

○「惜福」とは…福を惜しむこと。福を使い果たしてしまわないこと。

○「分福」とは…自分の得た福を他人に分け与えること。

○「植福」とは…福を植えること。

また、『笑う門には福来たる』という諺(ことわざ)がありますが、最近のCMで、「大人になると笑う回数が減る」という内容のものがありません。子どもは、1日平均400回笑うが、大人になると15回に減る、とも…。

自分自身を振り返ってみると、ここ最近、お腹を抱えて笑うような出来事ってあったかなと思ってしまいます。お腹の底から笑うと、心も体も元気になれる気がします。「笑い」に関する様々なデータを調べてみると、「声を出してよく笑う」を性別で見ると、男性40%、女性60%で、女性の方がよく笑うことが分かっています。世代別ではどうでしょうか。「よく笑う」は30代が65%、40代が50%、50代が45%です。やはり年齢の若い方がよく笑うようです。

「笑い」による効能は、ストレスを解消し免疫力を高める。記憶力や判断力、思考力などを高める。幸福感をもたらす、やる気やプラス思考を高める。等々。

「幸せだから笑うのではなく、笑うから幸せになれる。」という言葉通り、今年1年が皆様にとって、笑いに包まれ、笑顔で終われるような年になりますように。

本年も皆様方のご協力をいただきながら本校教職員一同、心を新たに本校教育活動をなお一層推進してまいりたいと決意しております。どうぞ、子ども達の健やかな成長のため、今後とも旧年に変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

11/30 図書館見学(2年)

2年生が、宮原コミュニティセンター内にある宮原図書館へ見学に行きました。図書館司書の方が、図書館の利用の仕方等について、丁寧に説明してくださり、児童も質問をしていました。代表児童が、本の借り方や返し方などを実際に体験する場面もありました。

12/3 クリスマス・コンサート

12/10 市吹奏楽演奏会(吹奏楽部)

吹奏楽部が、宮原公民館主催のクリスマス・コンサートに出演しました。様々な演出を盛り込み、クリスマスメドレーなど計5曲を演奏しました。素晴らしい演奏に、お褒めの言葉もいただきました。

翌週には、さいたま市文化センター大ホールで平成28年度さいたま市小学校管楽器連盟演奏発表会にも参加しました。

12/8 もちつき交流会(つくし)

つくし学級の子どもたちが、植竹中学校のもちつき交流会に招待されました。子どもたちは、中学校の先生や中学生のお兄さん、お姉さんに手伝ってもらいながら、きねを使って餅つきをしました。また、ついた餅を、しょうゆやきな粉の味付けでおいしくいただきました。当日は、宮原小を卒業した先輩が、頑張っている姿が見られたそうです。

1月の生活目標

「健康に注意しよう」

【授業参観、懇談会】

12月1日(木)は、第1・4・5学年の、2日(金)は、第2・3・6学年、つくし学級の、業参観・懇談会を実施いたしました。寒い中でしたが、当日は、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。授業の参観、担任との懇談等、ご協力ありがとうございました。

なお、3学期は、第5・6学年、つくし学級が2月21日(火)、第1・2学年が23日(木)、第3・4学年が24日(金)を予定しております。

〈懇談会の話題から〉

学校安心メールで「不審者に関する情報が配信されるが、その後の経過を知らせてほしい。」というお話がありました。不審者情報につきましては、基本的にその後の連絡が来ないため、学校安心メールでの配信をすることができません。情報が分かりましたらすぐに配信いたしますが、ご理解のほどお願いいたします。

【防犯ボランティアリーダー会議】

12月14日(水)、第2回の防犯ボランティアリーダー連絡会議を開催しました。毎日児童の登下校等を見守ってくださっている防犯ボランティアリーダー、地域の代表、地区委員、PTA役員の皆様にお集まりいただき、活発な協議がなされました。その時に出された主な内容を以下にまとめました。児童には、学級指導及び一斉下校の際の班別指導で話をしましたが、ご家庭でも話題にしていただき、安全な登下校ができますようご協力をお願いいたします。

<主な内容>

- (1) 登校時に通学班に遅れる児童がいる。遅れた児童が他の班と一緒に登校してしまうため、班の隊列が崩れ、危険であること。
- (2) 下校時に通学路を通らずに帰る児童がおり、危険であること。
- (3) 寒くなったが、手袋をしておらず、ポケットに手を入れて登校している児童がいるため、万一転んだ時に手をつくことができず、危険であること。
- (4) 信号待ちの際、車道の方まで出てしまう児童がおり、道路の端を通る自転車に接触しそうで危険であること。
- (5) 児童の下校時に、東門側に迎えの車が多く来ており、危険であること。